

品川区、大田区、世田谷区のリニア中央新幹線計画路線周辺にお住まいの皆様へ

東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線第一首都圏トンネル新設(北品川工区)工事共同企業体

リニア中央新幹線第一首都圏トンネル(北品川工区)の「調査掘進」作業着手のお知らせ

日頃より、中央新幹線の建設工事にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

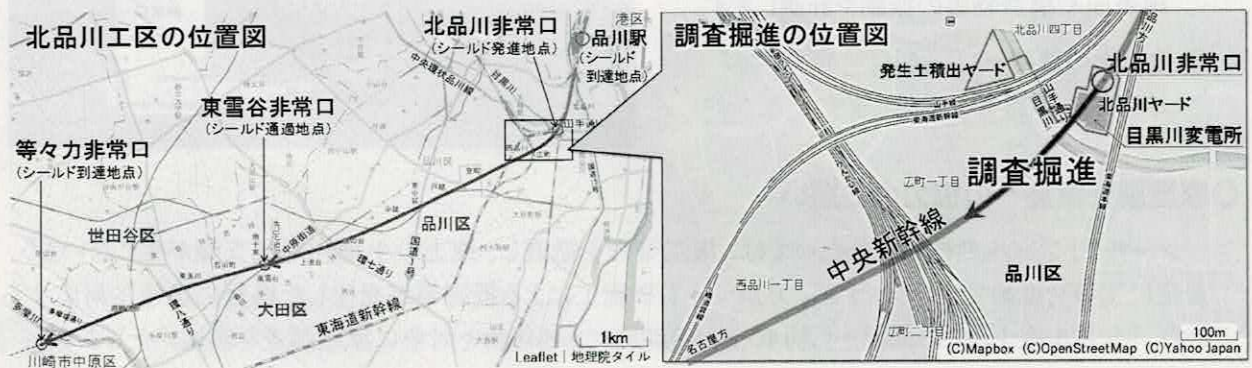
さて、先日ご案内しましたとおり、令和3(2021)年8月27日、29日、9月1日に「シールド掘進工事説明会(調査掘進等)」を開催いたしました。説明会では「中央新幹線初のシールドトンネル工事となる北品川工区においては、本格的な掘進に取りかかる前に、東京外かく環状道路での事故を踏まえてより強化することにした施工管理の方法で『調査掘進』を行い、地盤の変位や振動等を計測して工事の安全の取組みを実地で確認すること」をご説明いたしました。

「調査掘進」につきましては、令和3(2021)年10月14日から作業に着手しますので、お知らせいたします。

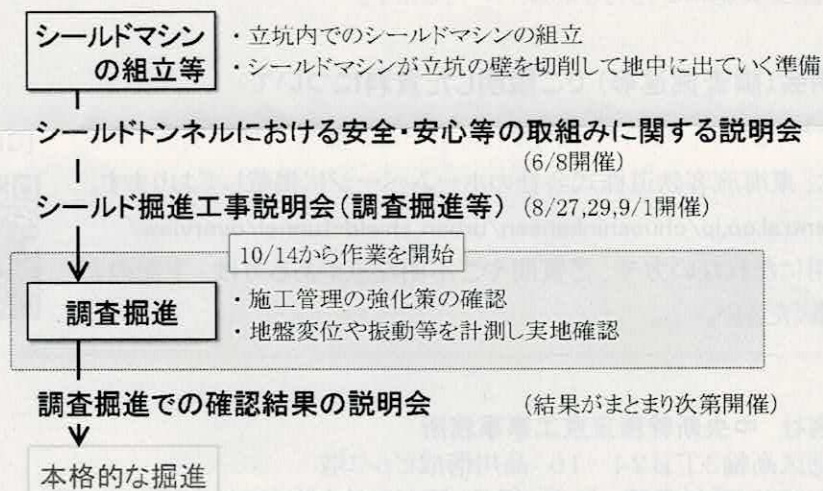
「調査掘進」での確認結果につきましては、結果がまとまり次第、計画路線周辺にお住まいの皆様にご説明いたします。本格的な掘進をその前に開始することはありません。

○「調査掘進」の概要

1. 「調査掘進」の位置 北品川非常口から約300mの範囲



2. 「調査掘進」までの経緯と今後の説明会について



※ 「調査掘進」での確認結果につきましては、結果がまとまり次第、計画路線周辺にお住まいの皆様にご説明いたします。本格的な掘進をその前に開始することはありません。

3. 「調査掘進」で行う、施工管理上の確認

① 添加材の適合性

地盤条件に適した添加材の種類や添加量を選定します。

② 泥土圧の管理

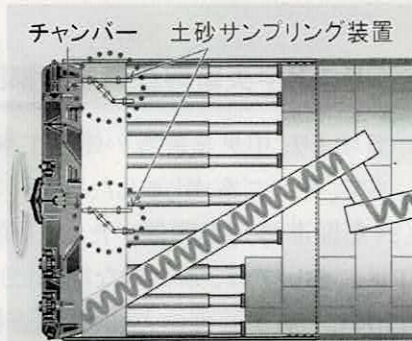
泥土圧の挙動を上部と下部の圧力値や差、勾配等に着目し、管理基準を確認します。

③ 泥土の性状

「土砂サンプリング装置」を用いて採取した試料からチャンバー内の泥土の性状を迅速かつ的確に判定する方法を確立します。

④ 取込み土量

③の試料を基に取込み土量を精度高く管理できる方法を検討します。



4. シールドの掘進に伴う、周辺への影響の調査確認

① 地盤・構造物の変位

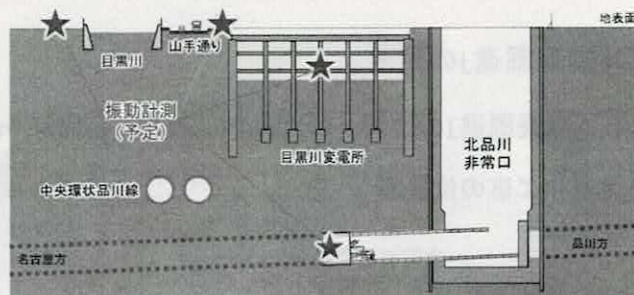
地表面や構造物等の変位を計測します。

② 振動の計測

地表面や構造物等の振動を計測します。

③ 地下水の確認

地下水への影響を確認します。



○家屋調査実施への協力のお願い

シールドトンネルの掘削にあたっては、施工管理を徹底し、地上の土地利用に支障が生じないよう、安全に工事を進めてまいります。万が一、工事施工による損害等が発生した場合に迅速に対応するため、トンネル直上とその端部から約40mの範囲内にある建物を対象に家屋調査を実施いたします。

対象となる皆様には、シールドトンネルの掘削時期に合わせて、掘削を行う前に協力依頼のご案内を順次お届けいたします。調査実施にご協力をお願いいたします。

○シールド掘進工事説明会（調査掘進等）でご説明した資料について

令和3(2021)年8月27日、29日、9月1日に開催したシールド掘進工事説明会（調査掘進等）で用いた資料は、東海旅客鉄道株式会社のホームページに掲載しております。

https://company.jr-central.co.jp/chuoshinkansen/urban_shield-tunnel/overview/

インターネットをご利用になれない方や、ご質問やご不明な点がある方は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

[QRコード]



<お問合せ先>

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線東京工事事務所

住所 東京都港区高輪3丁目24-16 品川偕成ビル3階

電話 03-6847-3701(受付日時:土・日・祝日・年末年始を除く平日の9時~17時)

中央新幹線第一首都圏トンネル新設(北品川工区)工事共同企業体

住所 東京都品川区大崎1丁目15-9 光村ビル8階

電話 03-5435-8160(受付日時:日・祝日・年末年始を除く9時~17時)